

総合的評価のルーブリック

→レベル	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
↓評価要素				
発表内容	札幌と吉林省それぞれの特徴を考慮した上でのテーマ設定である。札幌の高校生も「吉林省へ行ってみたい！」と興味を持てる内容である。図書館やwebで調べた資料を総合した上で、独自の視点が盛り込まれている。リハーサルでの反省、フィードバックを経てさらに改良されている。	札幌と吉林省それぞれの特徴を考慮した上でのテーマ設定である。図書館やwebで調べた資料を総合できている。リハーサルでの反省、フィードバックが反映されている。	札幌と吉林省それぞれの特徴を考慮した上でのテーマ設定である。しかし、図書館やwebで調べた資料の紹介にとどまっている。リハーサルでの反省、フィードバックを経て、まだ改良されていない点が見られる。	札幌と吉林省の共通点あるいは相違点のどちらかしか捉えられていない。図書館やwebで調べた資料に偏りがあり、信憑性に欠ける内容である。リハーサルからあまり改善が見られない。
プレゼンテーション	テーマを紹介するのに効果的な発表形式が選んでいる。制限時間を考慮した内容量で、資料も見やすい。発表の日本語が聞き取りやすく、聞き手とのコミュニケーションも図っている。	テーマを紹介するのに適した発表形式が選んでいる。制限時間を考慮した内容量で、資料も見やすい。発表の日本語が聞き取れる。	テーマを紹介するのに適した発表形式が選んでいる。制限時間に対してやや多い/やや少ない内容量であり、資料はわかりにくい箇所がある。発表の日本語の中で聞き取りにくい箇所がある。	テーマを紹介するのに適さない発表形式である。制限時間に対して多すぎる/少なすぎる内容量で、資料もわかりにくい。発表の日本語が聞き取りにくい。
グループワーク	役割分担に沿って自分の責任を全うしているだけでなく、他のメンバーと積極的に協働できている。グループで統一された発表ができている。	役割分担に沿って自分の責任を全うしている。話し合いに参加できている。グループで統一された発表ができている。	自分の責任を全うするが、他の人の担当には興味を示さない。話し合いには参加できている。各自が担当した箇所を並列するにとどまる発表である。	役割分担に沿った自分の責任を果たせていない。話し合いに積極的に参加できていない。各自が担当した箇所を並列するにとどまる発表である。

